

報道機関各位

消防本部 警防課警防係

タイトル 管内事業所との合同消防訓練の実施について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	管内事業所との合同消防訓練の実施について (住友大阪セメント株式会社赤穂工場)
日時	令和6年4月22日(月) 10時00分~11時00分
場所・住所	赤穂市折方字中水尾 1513番地 住友大阪セメント株式会社赤穂工場
趣旨・目的(PRしたいこと) 【訓練目的】 災害発生時における初動対応と、被害の拡大防止及び消火技術の向上並びに、住友大阪セメント株式会社赤穂工場の自衛消防隊との連携体制の確立を図ることを目的とし、訓練を行います。 【訓練想定】 住友大阪セメント株式会社赤穂工場内の熱量系リサイクル置場において火災が発生し、延焼拡大している模様。事業所の自衛消防隊は初期消火を実施中。 なお、現場を確認しに行った従業員1名が転倒し負傷、動けなくなっているもの。 【訓練内容】 はしご車(35m級)で要救助者を救出した後、救急隊へ引継ぎ観察及び処置を実施。その後、はしご車から放水を実施するとともに、ポンプ車からも同時放水を実施する。 【その他】 小雨決行。荒天により中止する場合があります。	
問い合わせ先	部課係名：警防課 警防係 担当者名：小林・藤田 電話：0791-43-6883 内線(5243) FAX：0791-45-0119

○添付資料 (有)・無) ○ホームページへの掲載 (有)・無) ○議会報告(有)・無)

住友大阪セメント株式会社赤穂工場との合同訓練について

- 1 訓練目的 災害発生時における初動対応と、被害の拡大防止及び消火技術の向上並びに、住友大阪セメント株式会社赤穂工場自衛消防隊（以下「自衛消防隊」という。）との連携体制の確立を目的とする。
- 2 実施日時 令和6年4月22日（月） 10時00分から（1部非番）
- 3 実施場所 赤穂市折方字中水尾1513番地
住友大阪セメント株式会社赤穂工場
1K 熱量系リサイクル置場
- 4 訓練想定 1K 熱量系リサイクル置場から火災が発生。事業所の自衛消防隊は初期消火を実施中。火勢が収まらず消防署へ通報があったもの。なお、現場を確認しに行った従業員1名が転倒し負傷、動けなくなっているという想定。
- 5 参加機関 赤穂市消防本部 赤穂消防署
住友大阪セメント株式会社 従業員及び自衛消防隊
- 6 出動車両 赤穂21 赤穂22 赤穂26 赤穂30 赤穂31 赤穂36
- 7 活動内容 指揮隊（赤穂21）司令車
正門守衛所において関係者から情報の収集を行い、災害実態の把握及び活動方針を決定。各中隊長及び各小隊長を集結させ、各隊へ任務命令を下す。その後指揮本部を開設する。

第1中隊

第1小隊 消火隊（赤穂31）高所放水車

火災発生場所（熱量系リサイクル置場）付近に部署。石炭高温 EP 上で逃げ遅れの要救助者を確認。救助隊と協力し、要救助者を早期に救出する。救出後、梯上からの放水を実施する。（放水は指定した方向へ実施。）

第2小隊 救助隊（赤穂36）救助工作車

冷却塔南側に部署。石炭高温 EP 上で逃げ遅れの要救助者を確認。はしご

車を使用し、要救助者の救出にあたる。救出後、要救助者を救急隊に引き継ぐ。

第3小隊 救急隊（赤穂26）救急車

救助隊により救出した要救助者を引き継ぎ車内収容。適切な観察及び処置を行い、A医療機関へ搬送する。

第2中隊

第1小隊（赤穂30）ポンプ車

指定された冷却塔に水利部署を行う。ブリッツライトを使用した放水を実施するとともに、赤穂31への送水を実施。（放水は指定した方向へ実施。）

ドローン（赤穂22）査察車

指揮本部にて災害現場周辺を飛行させ、火災状況の把握を行い、指揮本部に随時情報を報告する。なお訓練の支障にならないように飛行させる。

通信員

住友大阪セメント株式会社赤穂工場従業員からの通報後、訓練指令を流す。随時現場の情報を聴取する。

8 訓練統一事項

- ① 9時30分に赤穂22は訓練現場へ出向する。
- ② 災害発生時は、統括指揮者の指示により出動する。
- ③ 出動にあつては、指令を受け赤穂署より出動する。
訓練出動順は赤穂21、31、36、30、26とする。訓練参加車両は、訓練旗を揚げ、住友大阪セメント株式会社赤穂工場正門に入れば前照灯及び赤色灯を点灯すること。集結位置は守衛所南側とする。
- ④ 赤穂30（ブリッツライト）及び赤穂31の放水については、事業所東側の空き地に向けて放水する。なお、赤穂31の放水角度は水平以下にする。（東側空き地沿いに高圧電線があるため留意すること。）（各車両部署位置参照）
- ⑤ 赤穂30は冷却塔水槽から吸水する。建物北東側のスペースに吸管を投入する。
- ⑥ 火勢鎮圧の時点で訓練進行の指示により訓練終了とする。
- ⑦ 訓練終了後、速やかに撤収作業を行う。その後、整列し訓練報告を行う。（別紙参照）
- ⑧ 小雨決行とする。中止の判断については、午前8時に決定する。